

令和7年度第2回高梁市総合教育会議 会議録

1. 招 集 令和7年11月4日 午後3時00分
2. 開 会 令和7年11月4日 午後3時00分
3. 閉 会 令和7年11月4日 午後5時00分
4. 会議の場所 高梁市役所3階大会議室2・3
5. 出席、欠席した構成員の氏名

氏 名	出欠の別
石 田 芳 生	出 席
小 田 幸 伸	出 席
西 井 道 治	出 席
川 上 は る 江	出 席
渡 邊 あ り さ	出 席
山 縣 始	出 席

6. 会議に出席した者の職氏名

職 名	氏 名	備 考
企 画 財 政 部 長	山 川 映 之	
秘 書 企 画 課 長	大 森 恭 二	
教 育 次 長	伊 丹 誠	
教 育 委 員 会 事 務 局 参 与	福 原 洋 子	
教 育 委 員 会 事 務 局 参 与	田 村 啓 介	
教 育 総 務 課 長	藤 井 聡 美	
こ ど も 教 育 課 長	三 宅 美 弥	
社 会 教 育 課 長	亀 山 智 弘	
ス ポ ー ツ 振 興 課 長	野 口 和 則	
教 育 総 務 課 長 補 佐	羽 井 佐 彰	
教 育 総 務 課 総 務 係 長	大 月 智 美	

7. 協議題

- (1) 高梁市総合計画、第4次高梁市教育振興基本計画について
- (2) 社会教育・文化施設の今後の在り方について
- (3) 高梁市立中学校部活動の地域展開について

8. 議事の概要

1 開会

2 あいさつ（市長）

本日は、総合教育会議にお集まりいただき、誠にありがとうございます。

この会議は、私たちの地域における教育の質を向上させるための重要な場であり、皆様と共に未来を見据えた教育施策について議論できることを大変嬉しく思っております。

地域社会がこれからも継続的に発展していくためには、人が育ち、人が活躍できる環境づくりが不可欠であります。その土台を築くのが教育であり、私たちが果たすべき役割は非常に大きいと考えています。

さて、現在本市では、令和8年度からの高梁市総合計画及び第4次高梁市教育振興計画の策定に向けた検討を進めております。これらの計画は、今後の高梁市のまちづくりや教育の方向性を示す重要な指針であり、市民の皆さんが健康で幸せに暮らせる地域の実現を目指すものです。

本日は総合計画及び教育振興基本計画の策定に向けて検討を進めている内容についてご説明させていただきます、ご意見を賜りたいと存じます。

またご承知のとおり、本市は現在、厳しい財政状況にあり、令和8年度以降3年間を「行革集中プラン」と位置づけ、選択と集中を進めながら年間3%の事業費削減を目指しているところです。

物価高騰や人件費の増加が続く中、非常に難しい局面ではありますが、本日は社会教育・文化施設の現状について説明させていただき、今後の在り方についてご協議をお願いしたいと考えております。

このほか、中学校部活動の地域展開についてご説明いたします。少子化の進行や本市の学校部活動の現状を踏まえ、子どもたちにとってより良い環境づくりや制度設計を行うために皆様からのご意見を賜りたいと存じます。

今後の教育行政を進めるにあたり、皆様から忌憚のないご意見やご提案をいただきながら、協議してまいりたいと存じますので、本日はどうぞよろしく願いいたします。

3 協議題

秘書企画課長	別紙資料により「(1) 高梁市総合計画、第4次高梁市教育振興基本計画について【高梁市総合計画分】」を説明
川上教育委員 秘書企画課長	事務局としては具体的に今何を一番必要と感じているのか。 具体的なところについては、現在、方針に基づいて担当課で各施策の立案に向けて検討してもらっている状況。
川上教育委員	各課にお願いし検討することはとても大事な事だと思っているが、実際、今の報告を聞いた限り、若い女性の定住のためには、子どもを産み育てることの充実が必要なのではないかと感じた。事務局としての具体策を持っておくべきだと思う。

<p>市長</p>	<p>産科、小児科の充実や妊娠時から保健師が関わるのが大切だと感じているが、これから人材確保が難しくなっていく中でどう乗り越えるべきかが今後の施策になると思っている。</p> <p>5年前に前期基本計画を策定したが、計画の2割程度しか達成されていない。以前よりも医療も介護も教育も人材確保は難しくなっているの、前と同じことをしようと思っても、できないような状況の中で、これからの5年後をどうしていくか考えていかないといけない。</p> <p>とても厳しい状況なので、この場でご意見ご提案をいただきたいと思っている。</p>
<p>西井職務代理者</p>	<p>子どもを真ん中に置くことはずっと続いているが、それでも現在達成率が良くないということであれば、思い切って子どもよりも女性に注目して行って、もう1回見直した方がいいのではないかとと思っている。</p> <p>私たちは教育委員なので子どものことを考えているが、やはり母親の存在が大きいので、母親が充実し住みやすいまちにしていけば、人口も増え子どもも増えていくのではないかとと思う。女性を中心にした重点目標を掲げて、女性が住みやすいまちづくりを日々、考えていったら少しは変わっていくと思う。</p>
<p>企画財政部長</p>	<p>やはり女性の方にしっかり定住していただいて、安心して子育てができる環境を作るという大きな目標持って、現在、関係課と色々な調整をしている。</p> <p>また、キーワードはそこだろうということで、進めさせていただければと思っている。</p>
<p>川上教育委員</p>	<p>スポーツの振興のK P Iの達成済項目数が1つあるが、これには手ごたえを感じている。</p> <p>昨年から今年度にかけてニュースポーツの普及が進んでいて、高梁市は高齢者が多いのでどんどん広がっていていると思う。大きなイベントにとって代わる地道な施策だと感じ、高齢者の方などが無理なく運動している姿は良いと思う。高齢の方が実態から何が必要なのかを研究して今後も続けていってもらいたい。</p> <p>世界遺産のある大森町は共通遺産を世界に引き継いでいくためのまちづくりをするという提案により人口がだんだん増えてきている。</p> <p>また鳥取市も医療公園構想として、公園を活用した医療機関を整備し自然豊かな場所で健康を維持するなど、地道な取組で人口が増えてきている。企業とタイアップして自然や教育や子育ての連携ができるような施設整備も大切。知恵を出すような取り組みも必要だと思う。</p>
<p>市長</p>	<p>高梁市内でも人口が増加している地域もある。</p> <p>利便性を求めると厳しい面もあるが、人口減少を克服するため、高梁市の良いところが伝わるような施策を選択と集中で進めていきたい。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>別紙資料により「(1) 高梁市総合計画、第4次高梁市教育振興基本計画について【第4次高梁市教育振興基本計画分】」を説明</p>
<p>山縣教育委員</p>	<p>私たちは昔の学校の雰囲気の中で地域に愛着を持って育ってきたが、現在の教育は人工的にそのような雰囲気を作っている感じがし、そこに注力することに疑問を感じる。行政の考え方としては仕方のないことだと思うが、子どもが魅力を</p>

市長	<p>感じ愛着を持つためには大人が見せていくことも必要だと感じる。</p> <p>部活動の地域展開など、子どもたちにどうやってスポーツや文化活動を高梁市でのびのびと行うことができ充実させることができるかを積極的に働きかけ、人材を確保していくかを考える必要がある。</p>
渡邊教育委員	<p>本当にしっかり取り組んでくださり、計画のとおりになればパーフェクトな学校教育なり社会教育が受けられると思う。しかし、実情としては現場に浸透してやっていけるのか、具体的にどう働きかけを行い現場の大人たちに伝えていくか、先生方の研修制度がどのくらい効果があるのかとを感じる。</p> <p>高梁市の規模であれば、私たちの熱意を伝えられる環境だと思うので、しっかり現場に伝え、高梁での学びを市外に異動した先生に伝えていってもらいたいので一緒に考えていきたいと思っている。</p>
教育長	<p>前回の計画の「大志を抱き」という部分が、「一人ひとり」に変わったが、そこで一番大きいのが、教員の指導力の向上、地域を支える大人の教育力の向上など、マネジメントしていくうえで一番は人材育成がキーポイントになると思っている。教員系の人材育成は岡山県がしていくものではあるが、市もやってもいいよという位置づけとなっている。現在の県の研修制度の中で人は育たないと感じており、市で頑張っってやっっていくかといけないと思っている。先生方が、自分たちがどうするべきか、企業や地域、CSを通じて地域の中から子どもを見ていく視点が弱いので、そこに向けた研修をしていきたいと思っている。</p> <p>現在、企業の協力のもと、小学校から高校までの教員が学校種を超えて「10年後、20年後の子どもたちが自分の力を発揮できて、よりよく生きられる教育をするためにはどうすれば良いか」というような研修を行っている。</p> <p>もちろん教員として教える力や教育の力は絶対に必要なもので、そういう部分と並行し、メリハリをつけながら研修を行っていかうと考えている。</p> <p>高梁市の教員の転勤は、市外から来て市外に転勤していくことが多く、市内にゆかりのある教員が少ない。人事的に人材を集めることをしていかないといけないので、人材育成を中心に、施策が実現に向かうように力を入れていきたい。</p>
社会教育課長	<p>別紙資料により「(2) 社会教育・文化施設の今後の在り方について」を説明</p>
市長	<p>公共施設の管理計画について、全ての施設についてしっかりと職員みんなで考えていかないといけない。しっかり検討し知恵を出してもらっているので色々な視点から意見をいただきたい。</p>
山縣教育委員	<p>図書館はそのままで良いと感じている。できることは重複施設等の整理などで、図書館等の削減や、美術館の一極集中など思い切った判断が必要だと感じた。</p>
西井職務代理者	<p>難しい課題ではあるが、人件費に一番お金が必要となるので施設の整理は早急に進めた方が良く感じている。</p> <p>高梁市図書館については、きれいな図書館のある高梁市というイメージがついているので、利用者を増やし利益を出し観光へ繋げていくなど、高梁市の窓口である高梁市図書館を活かしていくべきだと思う。成羽美術館は企業がタイアップして企画展もしている。高梁市図書館を継続していくには高額な指定管理料がかかることも分かるがなんとか知恵を出してもらいたい。</p>

川上教育委員 社会教育課長、	<p>天然記念物の管理人の削減について詳しく教えてもらいたい。</p> <p>臥牛山の天然記念物のサル保護管理を行っている。周辺の農作物に被害が出る恐れがあるので、1日5人態勢、年中無休で日の出から日没まで4グループの猿を追いかけ管理している。</p> <p>高梁市が自然動物園を閉園し、猿を自然に帰した経緯があり、現在の保護管理の形になっている。</p> <p>現在は、人海戦術によりサルの管理をしているが、ドローンや犬の活用も検討している。</p>
こども教育課長	別紙資料により「(3) 高梁市立中学校部活動の地域展開について」を説明
渡邊教育委員	<p>最初聞いた時には不可能に近いと感じていたが、今回説明を聞いて綺麗にまとめられていると感じた。大変なことだとは思いますが、長期的にとらえて最終的に地域移行していくということが良く理解できた。主体的に子どもが考えてやっていくことが大切で、親に負担がかかる面もあるが、子どもに熱意があれば親も協力していくと思う。</p>
川上教育委員	<p>指導者の確保を一番心配している。今まで教員は研修を受けながら、教育の一環として部活動の指導を行っていた。</p> <p>生徒数の減少、学校の規模の縮小のなかで地域移行は仕方のないことだと思うが、指導者の人材育成や研修、指導など教育委員会が責任を持ってやっていってほしい。</p> <p>現在指導を行っている指導者の方たちに、ある程度の研修の機会を与えながら、地域クラブが学校の教育活動としてやってきたものを受け止めていけたらと思っている。</p> <p>もう1つ心配なのは、やっぱりコンプライアンス違反等の被害は非常に危ないと思っている。チェックを繰り返し進めていき、今後地域移行をさらに発展的に充実させるためには、その辺りをどのようにするか、見通しが必要だと思っている。</p>
こども教育課長	事務局としても心配している部分ではあり、研修はとても大切だと思っている。
スポーツ振興課長	登録していただいた団体には市単独で研修を実施する予定にしている。現在は県で実施している研修を受けている。
市長	<p>心配されている通り、指導者の活動や活動資金について解決していない。国や県から、指導者の確保や財源の確保もない中で、実施していくことに懸念を感じているが、子どもの活動を確保していくという視点で考えると、子どもの選択肢を広げていくためには大切な制度だと思う。</p>
教育長	<p>国で制度を作っているが国からの補助金等はあまりないので、情熱とボランティア精神に頼らざるを得ない状況。部活もなくなっていく中で、子どもたちができることがなくなってきてしまうことを心配している。</p>
市長 教育長	<p>保護者からしたら移動手段など送迎の問題などもあると感じている。</p> <p>部活動ではないので、スクールバスを出すわけにもいかない。</p> <p>地域部活動について最初は野球など国際的に協力してもらっていたが、結局地</p>

<p>市長 山縣教育委員 川上教育委員</p>	<p>域にお願いせざるを得なくなってしまった現状もあり、難しい部分もあると感じている。</p> <p>全体を通して質問、意見をお願いしたい。</p> <p>高梁市総合計画の部分でK P I の達成項目でなかなか厳しいものもあると感じた。予算についても今後3年間の厳しい状況も聞いたので、目標をもう少し絞り込んでいくことも必要かなと感じた。</p> <p>社会教育文化施設の提案資料は、しっかり資料が作ってあって分かりやすかった。必要な数字データを出していただくことで具体的に施策について意見を言うことができると思う。客観的な資料がないと意見を述べることもできないので、今後も必要なデータ等を示してもらえたらありがたい。</p>
--------------------------------------	---

4 その他

5 閉会

あいさつ（市長）

<p>本日は、総合教育会議にご出席いただき、誠にありがとうございました。</p> <p>皆様から貴重なご意見やご提案を賜り、大変有意義な時間を過ごすことができました。</p> <p>教育は、子どもから大人までの人生のあらゆる場面で重要な役割を果たすものであり、私たちの社会全体の発展にも直結しています。今回の会議では、本市の教育における様々な施策や取り組みについて意見を交わし、今後の方向性を見出す貴重な機会となりました。</p> <p>引き続き、教育委員の皆様には高梁市及び教育のさらなる発展に向けて、ご支援とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。</p> <p>また、小田教育長におかれましては平成28年の就任から10年間の長きにわたり、高梁市の教育行政にご尽力いただきました。</p> <p>就任中は30年豪雨災害や新型コロナウイルス感染症による学校の臨時休業、また施設の建設や学校園の再編など、様々な出来事がありましたが、小田教育長の豊富な知識と経験により課題解決に取り組んでいただいたことに大変感謝いたしております。</p> <p>11月15日の退任まであとわずかとなりましたが、高梁市の教育行政のため今後もよろしく願い申し上げます。</p> <p>本日は、ありがとうございました。</p>
--